

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年10月6日(2023.10.6)

【公開番号】特開2022-106366(P2022-106366A)

【公開日】令和4年7月20日(2022.7.20)

【年通号数】公開公報(特許)2022-131

【出願番号】特願2021-1287(P2021-1287)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 650

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月28日(2023.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1リールと第2リールと第3リールを含む複数のリールと、

複数のストップスイッチと、

複数のストップスイッチランプとを備え、

複数のストップスイッチランプは、対応するストップスイッチの停止操作が有効であることを示す有効態様と、対応するストップスイッチの停止操作が無効であることを示す無効態様と、を取り得るよう構成されており、

電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、

30

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第1タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

第3リールには所定図柄組合せに対応する図柄が複数個描かれており、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第1タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第2タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第3リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第1タイミングで第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

40

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第1リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第2リールと第3リールを定速で回転

50

させている状況で、第2リールに対応するストップスイッチの停止操作が第4タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第5タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第2リールと第3リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第4タイミングで第2リールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第1リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第2リールと第3リールを定速で回転させている状況で、第2リールに対応するストップスイッチの停止操作が第4タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第5タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第2リールと第3リールを加速させた後に定速で回転させ、第2リールを定速で回転させている状況では、第2リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっておらず第3リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっている場合を有し、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第6タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第7タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第3リールを加速させた後に定速で回転させ、当該第3リールを定速で回転させていときは第3リールに対する脱調を検出可能である遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、第1リールと第2リールと第3リールを含む複数のリールと、複数のストップスイッチと、複数のストップスイッチランプとを備え、複数のストップスイッチランプは、対応するストップスイッチの停止操作が有効であることを示す有効態様と、対応するストップスイッチの停止操作が無効であることを示す無効態様と、を取り得るよう構成されており、電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第1タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、第3リールには所定図柄組合せに対応する図柄が複数個描かれており、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第1タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第2タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第3リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第1タイミングで第3リー

10

20

30

40

50

ルに対応するストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第1リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第2リールと第3リールを定速で回転させている状況で、第2リールに対応するストップスイッチの停止操作が第4タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第5タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第2リールと第3リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第4タイミングで第2リールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第1リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第2リールと第3リールを定速で回転させている状況で、第2リールに対応するストップスイッチの停止操作が第4タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第5タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第2リールと第3リールを加速させた後に定速で回転させ、第2リールを定速で回転させている状況では、第2リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっておらず第3リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっている場合を有し、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第3リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第3リールを定速で回転させている状況で、最後に第3リールに対応するストップスイッチの停止操作が第6タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第7タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで第3リールを加速させた後に定速で回転させ、当該第3リールを定速で回転させているときは第3リールに対する脱調を検出可能であることを特徴とする。

10

20

30

40

50